

予防接種の対象年齢と標準的な接種スケジュール（令和6年度）

※令和6年4月現在

※お子さまの月齢・年齢 到達日を記入して下さい		2ヵ月	3ヵ月	4ヵ月	5ヵ月	6ヵ月	7ヵ月	8ヵ月	9ヵ月	10ヵ月	11ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳
定期	◎ロタウイルス感染症 終口生ワクチン 対象疾病：ロタウイルス感染症 公費対象：ロタリックス(1価)24週0日まで、ロタテック(5価)32週0日まで																					※初回接種は14週6日までに行います。生後15週0日以降の初回接種は安全性が確立されておらず、おすすめしていません。 [注意] 2種類のワクチンがあります。ワクチンによって接種回数異なります。また原則、途中でワクチンの変更はできません。		
定期	◎B型肝炎 不活化ワクチン 対象疾病：B型肝炎 公費対象：生後12ヵ月未満(1歳のお誕生日前日まで)																					[注意] 母子感染予防のためにB型肝炎ワクチンの接種を受ける場合は、健康保険が適用される為、定期接種(公費)対象外となります。		
定期	◎小児用肺炎球菌 不活化ワクチン 対象疾病：小児の肺炎球菌感染症 公費対象：生後2ヵ月～60ヵ月未満(5歳のお誕生日前日まで)																					[注意] 小児用肺炎球菌、ヒブの予防接種については、標準的なスケジュールで接種を受けられなかった場合、接種回数や接種間隔が変わります。小児肺炎球菌ワクチンは、2種類あります。13価から15価へ変更は可能です。詳しくは、沖縄市役所こども相談・健康課予防係までお問い合わせください。 TEL: 098-939-1212 (内線2232・2233)		
定期	◎ヒブ 不活化ワクチン 対象疾病：ヒブ感染症 公費対象：生後2ヵ月～60ヵ月未満(5歳のお誕生日前日まで)																					※原則、途中で5種混合へ変更は不可 [初回接種] 生後12ヵ月までに27日以上(標準的には27日から56日まで)の間隔をおいて3回 [追加接種] 初回終了後7ヵ月以上(標準的には7ヵ月から13ヵ月まで)の間隔をおいて1回		
定期	◎4種混合/DT 不活化ワクチン 対象疾病：ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ 公費対象：生後2ヵ月～90ヵ月未満 ※DTは11歳～13歳未満																					[4種混合] 生後2ヵ月から生後11ヵ月の間に初回接種を開始 ※原則、途中で5種混合へ変更は不可 [DT:2期] 11歳から12歳の間に1回		
定期	NEW! ◎5種混合/DT 不活化ワクチン 対象疾病：ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ・ヒブ 公費対象：生後2ヵ月～90ヵ月未満 ※DTは11歳～13歳未満																					[5種混合] 生後2ヵ月から生後7ヵ月の間に初回接種を開始 (R6.4月～5種混合開始) ※ヒブ及び4種混合で接種開始した場合は、ヒブ及び4種混合で接種完了する。5種混合で接種開始した場合は、5種混合で接種完了する。 [初回接種] 20日以上(標準的には20日から56日まで)の間隔をおいて3回 [追加接種] 初回終了後6ヵ月以上(標準的には6ヵ月から18ヵ月まで)の間隔をおいて1回 [DT:2期] 11歳から12歳の間に1回		
定期	◎BCG 注射生ワクチン 対象疾病：結核 公費対象：生後12ヵ月未満(1歳のお誕生日前日まで)																							
定期	◎MR 注射生ワクチン 対象疾病：麻疹・風しん 公費対象：[1期]1歳以上の間隔に1回 [2期]6歳となる日の属する年度内に1回(2歳のお誕生日の前日まで)																							
定期	◎水ぼうそう 注射生ワクチン 対象疾病：水ぼうそう 公費対象：1歳以上3歳未満(3歳のお誕生日前日まで)																							
定期	◎日本脳炎 不活化ワクチン 対象疾病：日本脳炎 公費対象：生後6ヵ月～90ヵ月未満 ※2期は9歳～13歳未満																							
定期	◎ヒトパピローウイルス 不活化ワクチン 対象疾病：子宮頸がん予防 公費対象：小学6年から高校1年の女児																							
行政措置	◎おたふくかせ 注射生ワクチン 対象疾病：おたふくかせ 公費対象：1歳児(2歳のお誕生日前日まで)																					行政措置予防接種の公費負担は、年度ごとに実施する事業です。事業継続の可否に関するご案内は、当該年度の4月1日以降となります。		